

2024年度事業報告書

一般財団法人ギャンブル依存症予防回復支援センター

ま え が き

ギャンブル等依存症対策基本法に基づき閣議決定された「ギャンブル等依存症対策推進基本計画」（以下、「基本計画」という。）において、当センターは、関係事業者として、第２期基本計画の最終年度として取り組むべき事項を着実に対応しているところである。

2024年度は、国内外で発生した違法賭博に関する報道が相次いだことを受け、ギャンブル等依存症に対する社会的関心が大きく高まった年となった。

当センターでは、ギャンブル等依存症に関する当事者やその家族等に対し、引き続き無料相談コールセンター「サポートコール」による相談対応を中心とした事業を実施し、5月には991件の入電があり月間での過去最多の件数を記録したほか、年間を通じたサポートコールへの総入電件数も8,979件と過去最多となった。これは社会的関心が高まった時期に入電が増加したことが要因であると考えられる。

また、相談対応を行う上で、適切な対応を継続できるようアドバイザー契約を締結している精神科医師からの助言を受けたほか、電話相談後の回復支援事業として、希望者を対象に初診料を含む診察料等の助成、対面及びオンラインでのカウンセリング、ギャンブル等依存症に精通した司法書士による金銭問題に関する相談を実施し、対応が一過性とならないような体制を構築することで回復支援の充実を図った。

さらに、外部との連携として、精神保健福祉センターと情報交換を含めた連携を継続するとともに、地方議員における勉強会への資料提供及び視察への対応、若年層へのアプローチとして大学で講義を行うなど、幅広い活動を行った。

なお、事業運営にあたっては、引き続き公営競技及びばちんこ業界の動向も留意したところである。

事業報告

1. 無料相談コールセンター運営事業

無料相談コールセンターについては、「サポートコール」の名称で次の通り活動した。

(1) 無料相談コールセンター

① 相談期間（24 時間 365 日）

4 月 1 日から 3 月 31 日

② 相談方法

電話（0120-683-705）にて受付

③ 入電件数

- ・総入電件数 8,979 件（前年比 90 件増）
- ・月間平均入電件数 748 件（前年比 8 件増）

④ 内容

以下に起因するギャンブル等に係る相談を受け付けた。

- ・ぱちんこ、スロット
- ・各公営競技
- ・オンラインカジノ
- ・宝くじ
- ・株、FX
- ・ゲームを含むインターネットにおける課金
- ・その他

(2) 対面またはオンラインでの無料カウンセリングの実施

① 相談期間

4 月 1 日から 3 月 31 日

② 対応件数

78 件（前年比 26 件増）

③ 設置場所

北海道 3 カ所、東京都 2 カ所、愛知県、大阪府、広島県、福岡県 2 カ所（計 10 カ所）

④ 内容

サポートコールの相談者に対して、希望者には対面又はオンラインによるカウンセリングを行った。（最大 3 回まで）

(3) 司法書士による金銭問題に係る相談の実施

サポートコールへの相談者のうち、希望者には司法書士による電話及び対面での金銭問題に関する相談を行った。

① 相談期間

4月1日から3月31日

② 対応件数

76件（前年比19件増）

(4) サポートコール対応者（カウンセラー）のスキルアップ

サポートコール対応者（カウンセラー）に向けて、対応のスキルアップを目的とした勉強会を毎月実施した。

2024年12月には、医師並びに司法書士を講師に迎え、対応能力の向上を目的とした研修会を実施した。

2. ギャンブル等依存症者に対する回復支援事業

回復支援事業として、診察料などの助成を次の通り行った。

(1) 診察料などの助成

① 対応期間

4月1日から3月31日

② 助成件数

176件(前年比69件増)

③ 内容

助成範囲：初診料を含む最大3回までの診察料等

対象者：サポートコールのカウンセラーが紹介した医療機関等を受診後、助成に係る申請を行った依存症の方

3. ギャンブル等依存症に関する調査研究事業

ギャンブル等依存症に関する調査研究事業を以下の通り行った。

(1) 「アニュアルレポート」の作成・公開

サポートコールへの相談内容を性別、時間帯、対象者の属性及び相談時間などの項目に分けて分析し、医師並びに司法書士監修のもと「アニュアルレポート」を作成し、2024年7月にホームページに公開した。

(2) ギャンブル等依存症に関する情報収集を目的としたセミナーなどへの参加

2024年度に参加したセミナー等については、以下のとおりである。

- ・令和6年度滋賀県依存症啓発講演会（2024年11月）

主催：滋賀県

- ・社会を明るくする運動 依存症講演会（2025年2月）

主催：青梅市

(3) 専門家との連携

ギャンブル等依存症対策について、医師並びに司法書士とアドバイザー契約を継続し、ギャンブル等依存症の理解を深めるとともに、サポートコールにおける応対力の向上に努めた。

(4) SMSを利用した追跡調査

① 内容

サポートコールへの相談前後における意識の変化について、携帯電話のSMS（ショートメッセージサービス）を利用したアンケートを行い、ギャンブル等依存症からの脱却プロセスの実態調査を行った。

② 実績

- ・送信数：5,594件（前年比90件減）
- ・返信数：377件（前年比161件減）
- ・返信率：6.7%（前年比2.8%減）

4. ギャンブル等依存症の予防に関する事業

ギャンブル等依存症の予防に関する事業を以下の通り行った。

(1) 大学生向け講義の実施

以下の大学において、身近な依存症、依存症のメカニズムをはじめとする基礎知識、対処法などの講義を行った。

- ・大阪商業大学（2024 年 10 月）
受講者数：174 人
- ・聖心女子大学（2024 年 11 月）
受講者数：314 人

(2) ホームページのリニューアル

ギャンブル等依存症のポータルサイト化を目的としたホームページにおいて、ギャンブル等依存症にお悩みの本人、家族向けの情報発信や、公的な相談拠点及び医療機関のリストなどを随時更新することで利用者の利便性の向上を図った。

(3) 予防教育ツールの制作・公開

- ① ホームページに公開している「リーフレット」、「マンガで解説！ギャンブル依存症」、「セルフチェックツール」などを活用し、周知啓発を行った。
また、マンガについては、公営競技やパチンコなどにて実施しているアクセス制限に関するコンテンツを新たに作成した。
 - ・セルフチェックツール：閲覧数 289,463 件、回答数 98,749 件
- ② 公営競技業界が行う大学生向け講義及び事業者職員等に対する研修に使用する資料の作成協力を行った。

(4) サポートコールなどの周知に関する広報

サポートコールへの入電数の増加及びギャンブル等依存症の正しい知識の周知・啓発を目的に、下記の媒体にて広告の掲出を行った。

- ① Yahoo!
- ② Google
- ③ YouTube
- ④ Instagram
- ⑤ LINE
- ⑥ X（旧 Twitter）

(5) 相談内容に関する「月次レポート」の作成・公開

サポートコールへの相談内容を取りまとめた「月次レポート」を作成し、SMS を使用したアンケート結果のレポートと併せてホームページに公表した。

理事会・評議員会

2024 年度に実施した理事会・評議員会は、以下の通り。

【理事会】

第 1 回 2024 年 6 月 6 日（木）

- 第 1 号議案 2023 年度事業報告及び決算に関する件
- 第 2 号議案 2024 年度定時評議員会の招集に関する件
- 第 3 号議案 規程制定に関する件
- 報 告 事 項 事務局からの状況報告
 - ① 相談及びアクセス制限実績
 - ② サポートコールの実施状況

第 2 回 2024 年 10 月 23 日（水）

- 第 1 号議案 2025 年度日本財団助成金申請に関する件
- 報 告 事 項 理事長の職務執行状況の報告
事務局からの状況報告
 - ① 2024 年度上半期の事業報告について
 - ② 2024 年 8 月までのギャンブル等依存症の問い合わせ件数について
 - ③ その他

第 3 回 2025 年 3 月 10 日（月）

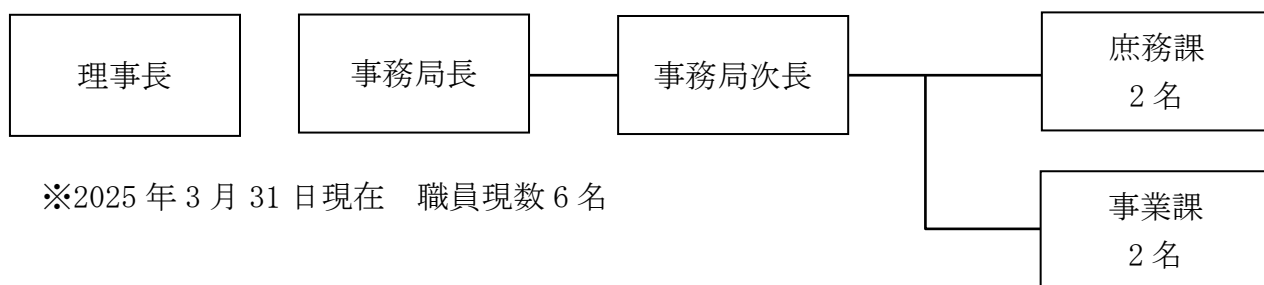
- 第 1 号議案 2025 年度事業計画及び収支予算に関する件
- 第 2 号議案 規程の制定に関する件
- 報 告 事 項 理事長の職務執行状況の報告
事務局からの状況報告
 - ① ギャンブル等依存症の問い合わせ件数について
 - ② サポートコール年度レポートについて
 - ③ その他

【評議員会】

定 時 2024 年 6 月 24 日（月）

- 第 1 号議案 2023 年度決算に関する件

事務局組織図



評議員・理事・監事名簿

※2025 年 3 月 31 日現在

【 評議員 】

氏名	所属
小鼓 和明	一般社団法人 全国モーターボート競走施行者協議会 常務理事
佐々木 智宣	一般財団法人 BOATRACE 振興会 広報部 ゼネラルマネージャー
鈴木 茂正	公益社団法人 日本モーターボート選手会 専務理事
吉倉 和宏	公益財団法人 日本財団 常務理事
渡邊 哲宏	一般財団法人 日本モーターボート競走会 常務理事

【 理事 】

氏名	所属
赤坂 忠男	一般社団法人 全国モーターボート競走施設所有者協議会 事務局長
泉 勝也	一般社団法人 全国ボートピア施設所有者協議会 事務局長
佐藤 慶※	一般社団法人全国モーターボート競走施行者協議会 専務理事
中村 裕昭	公益社団法人 日本モーターボート選手会 共催部 部長 兼 企画部 部長
藤井 昌広	一般財団法人 B O A T R A C E 振興会 理事
山中 茂	一般財団法人 日本モーターボート競走会 企画部 部長

※ 理事長（代表理事）

【 監事 】

氏名	所属
青木 裕之	公益財団法人モーターボート競走保安協会 総務部 部長
小澤 善哉	小澤公認会計士事務所